

クラフト類の長距離運搬に伴う 事故防止について【徹底】

1. 管轄警察署への**制限外積載許可申請書**の届出る。
2. キャリアメーカーの**保障積載重量超**での搬送はしない。
3. 形の異なる積載物の**無理な固定方法**による搬送はしない。
(スキーとボードの重ね積みなど)
4. 長距離の運転は疲労や集中力散漫になるため**2時間おき**にサービスエリアなどで必ず**休憩**をとる。
5. 長距離の運転は危険が伴うため、複数人のドライバーが同乗し、**交代できる態勢**で移動する。
6. クラフト**搬送業者**を活用し無理に個人でクラフト搬送しないことを推奨します。(協会事務局が業者紹介します)

無理な積載方法や、過積載による事故の原因となるような搬送方法は、ライフセーバーとしての自覚をもって、行わないよう周知徹底のほどよろしくお願いいたします。(別紙参照)

高速走行時に積載物を落下させ、後続車に当たるなどした場合、人命にかかわる大事故につながるだけでなく、事故を起こした本人の人生も大きく変わってしまう可能性があります。

今一度、積載状況を再確認し、事故防止に努めてください。

クラフト類の搬送時における注意事項

クラフト類を車両上部に積載し、搬送する際の好ましくない状況を紹介します。
高速走行時に積載物を落下させ、後続車に当たるなどした場合、人命にかかわる大事故につながるだけでなく、事故を起こした本人の人生も大きく変わってしまう可能性があります。
今一度、積載状況を再確認し、事故防止に努めてください。



ストラップ1本で固定することなく、前後1本ずつ使用し固定すること。



メーカー推奨の止め方



購入時、装着時から経年で緩む場合があるので、積載毎にゆるみやがたつきの点検を行う。



前後のバーが平行になっていなかったり、がたつきの無い様に常に点検を怠らない。

これら以外にも、

1. 管轄警察署への制限外積載許可申請書の無届
2. キャリアメーカーの保障積載重量超での搬送
3. 形の異なる積載物の無理な固定方法による搬送（スキーとボードの重ね積みなど）

無理な積載方法や、過積載による事故の原因となるような搬送方法は、ライフセーバーとしての自覚をもって、行わないよう周知徹底のほどよろしくお願いいたします。